

# 平成19年10月の結果 (二人以上の世帯)

## 二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 296,984 円

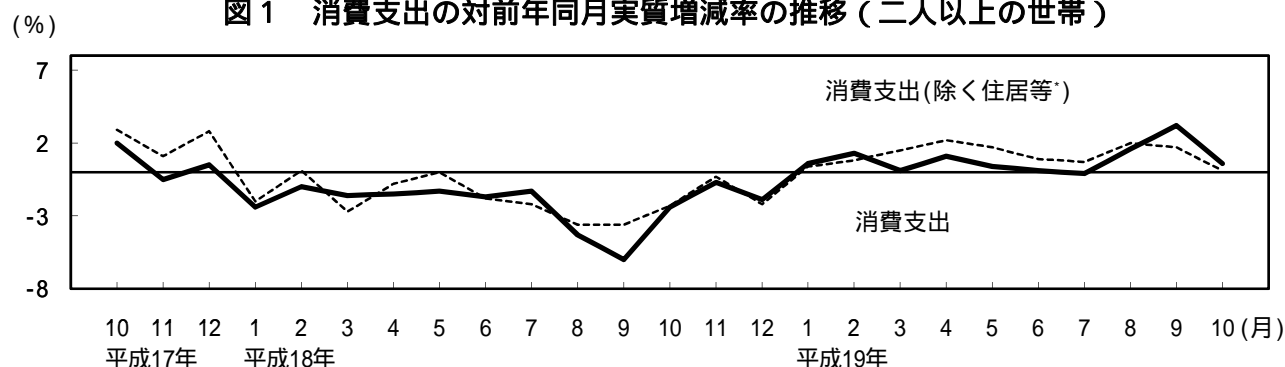
前年同月比 名目 0.8%の増加 実質 0.6%の増加

前月比(季節調整値) 実質 0.1%の増加

うち勤労者世帯の実収入は、 前年同月比 実質 0.4%の増加

## 1 消費支出の推移

図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)

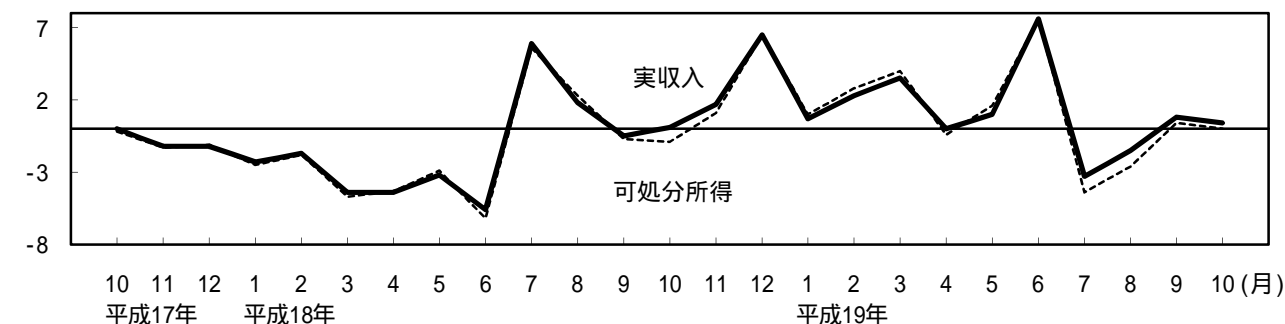


	平成18年			平成19年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
消費支出	-2.4	-0.7	-1.9	0.6	1.3	0.1	1.1	0.4	0.1	-0.1	1.6	3.2	0.6
消費支出(除く住居等)	-2.3	-0.3	-2.2	0.4	0.8	1.5	2.2	1.7	0.9	0.7	2.0	1.7	0.1

\*:「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。

## 2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成18年			平成19年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実収入	0.1	1.7	6.5	0.7	2.3	3.5	0.0	1.0	7.6	-3.3	-1.5	0.8	0.4
可処分所得	-0.9	1.1	6.5	1.0	2.8	4.0	-0.4	1.6	7.6	-4.4	-2.6	0.4	0.0
消費支出	-2.9	-1.3	-3.3	1.0	-2.7	-0.3	0.4	0.9	-0.4	0.5	3.6	5.5	2.2
平均消費性向*	-1.7	-2.1	-4.5	0.0	-4.1	-3.9	0.7	-0.7	-4.0	3.1	5.0	4.1	1.8

\*:対前年同月ポイント差

### 3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成19年10月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	296,984	0.8	0.6	0.6		3 か月連続の実質増加
食 料	68,195	-1.1	-2.0	-0.45	<減 少> 調理食品,果物など	3 か月ぶりの実質減少
住 居	18,171	0.7	0.8	0.05	<増 加> 設備修繕・維持	2 か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	19,677	3.0	2.0	0.13	<増 加> 電気代,他の光熱	5 か月ぶりの実質増加
家具・家事用品	9,482	-0.8	0.7	0.02	<増 加> 室内装備・装飾品,家事雑貨	3 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	13,481	-2.5	-2.8	-0.13	<減 少> 和服,洋服など	2 か月連続の実質減少
保 健 医 療	13,172	1.3	1.8	0.08	<増 加> 保健医療サービス	2 か月ぶりの実質増加
交 通 ・ 通 信	39,260	0.0	-0.2	-0.03	<減 少> 自動車等関係費	2 か月ぶりの実質減少
教 育	16,811	7.2	6.5	0.35	<増 加> 授業料等,教科書・学習参考教材	5 か月ぶりの実質増加
教 養 娛 楽	30,032	-1.9	-1.1	-0.11	<減 少> 教養娯楽サービス,教養娯楽用品など	12か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	68,703	3.0	(2.8)	(0.64)	<増 加> 仕送り金,交際費など	6 か月連続の増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

#### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

##### 中 分 類

##### 品 目

##### < 増加項目 >

授業料等	[0.35]	……	国公立大学,私立大学
保健医療サービス	[0.23]	……	他の入院料*, 医科診療代, 歯科診療代
教養娯楽用耐久財	[0.21]	……	テレビ, ビデオデッキ
電気代	[0.17]		
設備修繕・維持	[0.14]	……	外壁・塀等工事費
諸雑費	[0.13]	……	葬儀関係費, 非貯蓄型保険料

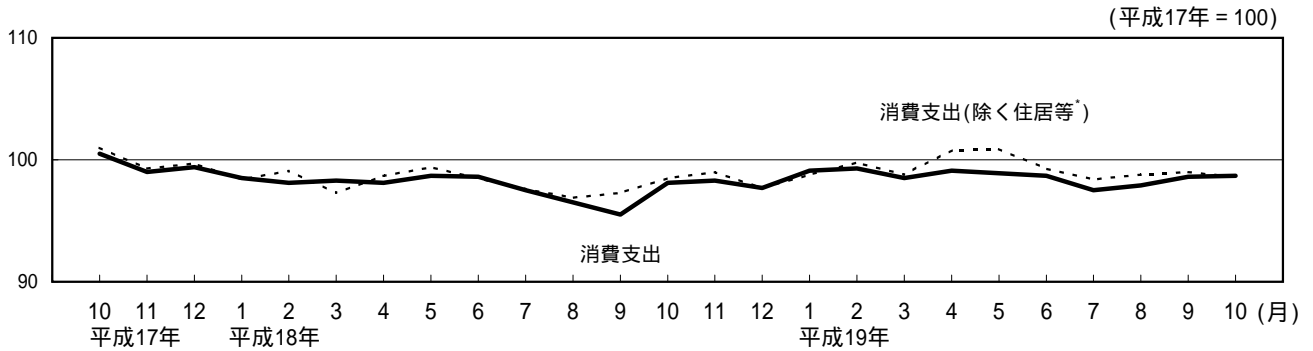
##### < 減少項目 >

教養娯楽サービス	[-0.14]	……	外国パック旅行費
調理食品	[-0.13]	……	そうざい材料セット, すし(弁当)

注 中分類項目は寄与度順に掲載した。また、中分類項目の[ ]内は実質寄与度を示す。

\* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成18年			平成19年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
消費支出	98.1	98.3	97.7	99.1	99.3	98.5	99.1	98.9	98.7	97.5	97.9	98.6	98.7
対前月変化率(%)	2.7	0.2	-0.6	1.4	0.2	-0.8	0.6	-0.2	-0.2	-1.2	0.4	0.7	0.1
消費支出(除く住居等*)	98.5	99.0	97.7	98.8	99.8	98.8	100.8	100.9	99.3	98.4	98.8	99.0	98.6
対前月変化率(%)	1.2	0.5	-1.3	1.1	1.0	-1.0	2.0	0.1	-1.6	-0.9	0.4	0.2	-0.4

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X12-ARIMAのX11デフォルト、管理限界2 ～ 3 )を用いた。

2 \* : 「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の附属家賃を除く総合)を用いた。

#### 4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成19年10月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	469,981	0.6	0.4	0.4	2 か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	367,852	-0.1	-0.3	-0.27	2 か月ぶりの実質減少
定 期 収 入	360,760	-0.7	-0.9	-0.67	2 か月ぶりの実質減少
配 偶 者 の 収 入	45,869	-5.5	-5.7	-0.59	3 か月連続の実質減少
う ち 女 性	45,276	-5.0	-5.2	-0.53	3 か月連続の実質減少
他の世帯員収入	9,279	14.9	14.7	0.25	4 か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	73,451	2.8	-	-	5 か月連続の増加
可 処 分 所 得	396,530	0.2	0.0	-	
消 費 支 出	326,737	2.4	2.2	-	4 か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	82.4	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、74.7%で、前月に比べ、0.2ポイントの上昇となった。
		80.6	1.8		